

2014, 2, 11 NO, 644

# 日本共産党 磯城郡議員団だより

芝 和也 Eメール info@k-shiba.jp  
 川西町結崎862-7 0745-43-2415  
 吉田 容工 Eメール katunori\_yosida@ybb.ne.jp  
 田原本町大木113-5 090-5257-4446  
 森 良子 Eメール qfndg008@ybb.ne.jp  
 田原本町鍵281-1 0744-33-8570  
 (事務局) 池田年夫 Eメール uvkk87386@zeus.eonet.ne.jp  
 三宅町屏風440-5 0745-43-2661

# 後期高齢者医療の保険料

75歳以上が加入する後期高齢者医療制度の保険料が4月から多くの都道府県で改定され、年400円以上の値上げなど重い負担増が全国で続出することがわかりました。年齢で差別して「後期高齢者」を切り離した制度をつくったことの欠陥があらわになっています。

△ △ △

東京都では、1人当たり平均で年4118円（現行比4・4%増）もの値上げが決まり、平均保険料額は年9万7098円にもなります。京都府では、試算で年5868円の値上げとなつたため、後期高齢者医療会計の剩余金などを活用した値上げ幅の抑制を検討せざるをえなくなっています。

埼玉県や北海道では平均保険料額をわずかに下げる案が出ていますが、国の保険料軽減対象者が一部拡大されるためで、多くの高齢者の保険料は値上げになる見通しです。

後期高齢者医療制度の保険料が2年ごとに値上げを繰り返すのは、75歳以上人口と医療費の増加に応じて保険料が自動的に引き上ぐられる仕組みだからです。しかも厚生労働省は、国・都道府県の拠出と保険料が財源の「財政安定化基金」を保険料軽減に活用する動きに対しても、「先の短い高齢者に

75歳以上が加入する後期高齢者医療制度の保険料が4月から多くの都道府県で改定され、年400円以上の値上げなど重い負担増が全国で続出することがわかりました。年齢で差別して「後期高齢者」を切り離した制度をつくったことの欠陥があらわになっています。

△ △ △

東京都では、1人当たり平均で年4118円（現行比4・4%増）もの値上げが決まり、平均保険料額は年9万7098円にもなります。京都府では、試算で年5868円の値上げとなつたため、後期高齢者医療会計の剩余金などを活用した値上げ幅の抑制を検討せざるをえなくなっています。

埼玉県や北海道では平均保険料額をわずかに下げる案が出ていますが、国の保険料軽減対象者が一部拡大されるためで、多くの高齢者の保険料は値上げになる見通しです。

後期高齢者医療制度の保険料が2年ごとに値上げを繰り返すのは、75歳以上人口と医療費の増加に応じて保険料が自動的に引き上ぐられる仕組みだからです。しかも厚生労働省は、国・都道府県の拠出と保険料が財源の「財政安定化基金」を保険料軽減に活用する動きに対しても、「先の短い高齢者に

後期高齢者医療制度の2014年～15年度保険料	
平均保険料額	
北海道	6万6,265円 (1,053円減)
埼玉	7万5,230円 (6円減)
千葉	6万7,464円 (1,064円増)
東京	9万7,098円 (4,118円増)
京都	8万154円? (5,868円増?)

北海道は案、京都是段階と資本の違いで明らかになっています。

年値上げ次つぎ  
年齢差別の欠陥あらわ

の資格はもちろん、社会人としての見識そのものが疑われます。  
長谷川氏のこうした言動の根底には、現憲法やそのもとでの民主主義を敵視する姿勢があります。

とくに憲法9条を「日本国憲法の『平和主義』は、国家主権の放棄」（「産経2013年4月30日付」）だなどと繰り返し攻撃してきました。

その一方、安倍首相の右翼的主張を「敗戦後の日本をしばりつづけてきた枠組みを根本から見直す」（同紙12年10月3日付）ものだと絶賛しています。

右翼・暴力団に詳しいジャーナリストの溝口敦さんは、こう指摘します。「私が暴力団の大物組長を取材したとき、野村元会長が取り巻きのように組長側にいたことがあった。何度も暴力事件を引き起こした人物を賛美する長谷川氏がNHKの経営委員にふさわしいわけがない。他の経営委員や会長も言動が問題になつてゐる。結局、安倍首相にはこの程度の

「お友達」しかいないということだ」

2014年2月6日(木)

## 全党協議で抜本改革を 小選挙区制維持を批判

日本共産党の穀田恵二国対委員長は7

日、衆院選挙制度をめぐつて、日本共産党、社民、新党改革を外した野党5党と自民・公明両党が実務者協議を開いたことを受けて記者会見し、「選挙制度は民主主義の土台、土俵づくりで、全有権者が全政党にかかる重大なものだ。一部の政党だけで進めるのは民主主義破壊で、許しがたい」と厳しく批判しました。

衆院選挙制度をめぐつては、2013年6月25日、全政党が参加した実務者協議で、「よりよい選挙制度を構築する観点から、現行小選挙区比例代表制の維持▽定数削減▽を前提としていることをあげ、「一連の経過からも、検証なしに（小選挙区制を）維持するのは、全党の確認事項を踏みにじるものだ。全政党が参加する協議会を速やかに開催し、確認事項どおりに、（全党で）議論をおこなうべきだ」と指摘しました。

2014年2月8日(土)

## 「朝日」本社で拳銃自殺 大臣宅に放火 NHK経営委員・長谷川氏 蛮行人物を礼賛

2014年2月9日(日)

長谷川三千子氏が、「神にその死をさせた」と無批判に天まで持ち上げた右翼団体「大悲会」の野村秋介元会長は、反社会的蛮行を繰り返してきた人物です。

朝日新聞東京本社で記事に抗議し拳銃自殺を図るなど、威圧した行為は、言論機関へのテロそのものです。

しかも、野村元会長は過去にも▽1963年に自民党の河野一郎建設相（当時）宅に侵入・放火した罪で実刑判決▽77年に経団連会館を襲撃し人質をとつて籠城した罪で実刑判決――など暴力行為を重ねてきました。

野村元会長を礼賛する長谷川氏には、言論機関であるNHKの経営委員として

新しい視点 展望しめす

しんぶん赤旗

日刊紙●月3,400円  
日曜版●月 800円

